

船舶事故等調査報告書

平成24年8月30日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012神第41号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成24年3月24日 06時50分ごろ	
発生場所	和歌山県和歌山下津港和歌山区北区第2内港 和歌山県和歌山市所在の和歌山北港北防波堤灯台から真方位005° 540m付近 (概位 北緯34° 14.6′ 東経135° 07.2′)	
事故等調査の経過	平成24年4月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 <sup>はちとく</sup> 八徳丸、739トン 134819、第一中央興産株式会社 B 貨物船 <sup>あさひ</sup> 第二朝日丸、199トン 134147、久木山汽船株式会社 C はしけ K-823、トン数不詳 なし、不詳	
乗組員等に関する情報	A 船長A、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A 右舷船尾部外板に凹損 B 左舷船尾部ハンドレール曲損及び外板に擦過傷 C 右舷船首部に擦過傷及びキャンバス製ハッチカバー等損傷	
事故等の経過	A船は、船長Aほか5人が乗り組み、空船で和歌山下津港和歌山区北区第2内港を北西進後、同港の東岸壁に着岸しようとして右転したところ、突風により圧流され、平成24年3月24日06時50分ごろ、A船の右舷船尾部が、同港南岸壁に係留中のC船の右舷船首部に衝突した後、C船の東方に係留中のB船の左舷船尾部に衝突した。 B船は、第2内港の南岸壁東側に右舷着けで係留中、また、C船は、同岸壁西側に左舷着けで係留中、A船と衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西北西、風力 7 海象：潮汐 高潮時、波高 約0.5m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	A あり、B なし、C なし A なし、B なし、C なし A あり、B なし、C なし A船は、和歌山下津港和歌山区北区第2内港の東岸壁に着岸作業中、西北西の風力7の風により圧流されたことから、南岸壁に係留中のC船及びB船に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、A船が、和歌山下津港和歌山区北区第2内港の東岸壁に着岸作業中、西北西の風力7の風により圧流されたため、南岸壁に係留中のC船及びB船に衝突したことにより発生したものと考えられる。	

参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・強風により圧流される状況では、風が弱まるまで着岸作業を中止すること。</li></ul>
----	---